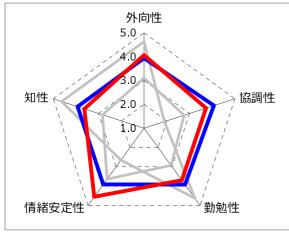
表1:性格特性比較表

あなた自身の性格特性とモデルの性格特性を比較

2:8の法則

因子			点数	
			あなた	モデル
1	外向性	活動的、上昇志向、エネルギッシュな傾向など	4.07	3.94
2	協調性	利他的な度合い、嘘偽りない態度、控えめといったことなど	3.73	4.07
3	勤勉性	自己統制力、達成への意志の強さ、計画性など	3.70	3.92
4	情緒安定性	感情面や情緒面での安定、ストレスを感じないことなど	4.55	3.91
5	知性	知能や創造性、知的好奇心など	3.63	3.93

図1:性格特性比較レーダーチャート



※性格特性について

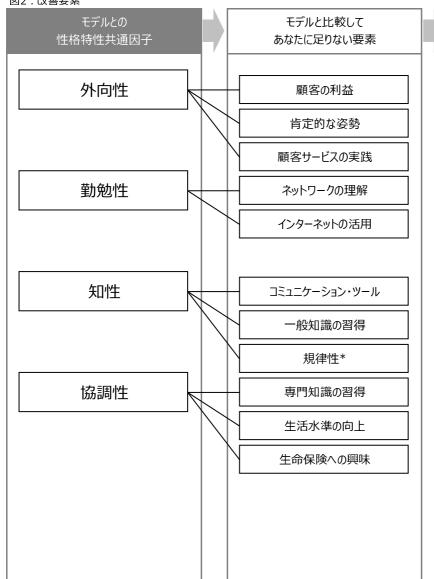
人間が持つさまざまな性格を、5つの因子の組み合わせであらわして います。それぞれの因子にはメリット、デメリットがあり、優劣がつけられ るものではありません。

自分自身の性格特性を理解し、適性のある能力を高めたり、より効 果の期待できる行動をとる必要があります。

※モデルについて

身近な高業績者 (実績値や能力、経営者の選定をもとに選抜) の性格特性です。自分自身との共通因子を見つけ出し、業績に結 びつく可能性の高い要素を導く要因となります。

図2:改善要素



高めるべき能力

対面影響力

・よい第一印象を与え、相手にまた 会いたいという好印象を残す

学習能力

・情報を理解、消化(自分のもの に) して適応する

口頭表現力

・会話の中から、その要点を正しく 早く把握する

※上記「高めるべき能力」の番号は、 高めるべき要素の優先順位です。性 格特性や適性を考慮し、優先順位 を求めています。

上記の中から選択できない場合は、 「足りない要素」の中から選択しま す。共通因子ごとに優先順に並んで います。